

# 事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

9866

シネアド事業

[長期総合計画]

分野別目標	1	安定した雇用を生み出す産業が元気なまち
政策	4	観光の稼ぐ力の強化
施策	2	観光客の誘致
取組方針	1	ターゲットを絞った積極的な観光情報の発信

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計		一般会計	
	款		総務費	
	項		総務管理費	
	目		企画調整費	
	大事業		企画調整事業	
	中事業		シネアド事業	

事業種別	単年	関連個別計画	
事業年度	平成30年度 ~ 平成30年度	担当課・担当課長・Tel	政策調整課 建島 克佳 435-1013
事業実施の根拠法令		関連課	

## 1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か) 本市の魅力を県外に発信する。		全体事業概要 映画館において、本編上映前のCMにより、本市の魅力を伝える映像を流すとともに、館内にPRブースを設置することにより、CM効果の増大を行う。		
	事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
			映像の作成、上映委託 館内へのPRブースの設置		

## 2 事業コスト

事業費等(千円)	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	0	0	0	0	4,251	4,231	0	0	0	0
伸び率(%)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	△100%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	0	0	0	0	7,673	7,833	0	0	0
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	7,673	7,833	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	2,126	2,115	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源(税等)	0	0	0	0	2,125	2,116	0	0	0	0
所要人数 (人)	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.96	0.98	0.00	0.00	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	業務委託料 3,920千円									

## 3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	実績					
			平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	
観客動員数	観客動員数	人	目標値			65,000		
			実績値			55,944		
			達成度(%)	%	%	86%	%	%
			達成度(%)					
CM認識率	CM認識率	%	目標値			70		
			実績値			63		
			達成度(%)	%	%	90%	%	%
			達成度(%)					

#### 4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい		一部見直しが必要	○ 見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	○	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

#### 5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持				
	縮小				
	廃止	○			
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	本市全体のイメージ広告には効果的であるが、費用対効果が明確でないため。
見直し・改善内容	平成31年度から一旦事業を廃止することとし、より効果的な方法について、今後検討していくこととする。